

令和2年度で
設立10年目!!

安芸高田市

ふるさと応援の会 ってなに?

広島

安芸高田市 日帰りバスハイク



広島市近郊の会員が市内の観光施設や行事などに参加・交流するバスハイクを実施しました。一昨年は高宮町の「大地の祭り」に参加し、巻き寿司作りに挑戦。

川根柚子もぎ応援隊



高宮町川根地区で地元の方と交流しながら、柚子の収穫をお手伝い。広島市近郊の会員が1日かけて柚子のトゲに注意しながら丹念に収穫します。

神楽勉強会



“ふるさと通”になるため、市が誇る「神楽」の勉強会を行っています。神楽に詳しい講師を迎え、歴史や文化、鑑賞する際のポイントなどを学んでいます。

「安芸高田市ふるさと応援の会」は市民、市出身者、市に関わりのある方などで構成される団体です。本部（安芸高田市）、広島、関東地区、関西地区の4つの組織があり、広域的な連携を図りながらの情報交換・発信で、市が元気になることを目指して平成23年8月に設立されました。

会員数は令和2年2月25日現在で、本部926人、広島942人、関東地区308人、関西地区109人、その他地域116人の合計2401人。各地でさまざまな活動を通して、市を盛り上げています。令和2年に10年目を迎える「ふるさと応援の会」ですが、その存在を知らなかったという方もいらっしゃるのではないでしょうか。今回は「ふるさと応援の会」がどんな活動をしているのか、どんな思いで市を盛り上げようとしているのかをご紹介します。

入会はどなたでも可能です。会員の方は、可能な範囲で市の魅力を親戚や友人、知人にPRしてください。一緒に市を盛り上げてみませんか？



関東地区

東京神楽公演応援



関東地区役員を中心に、東京神楽公演のボランティアスタッフとして参加。特産品の販売コーナーで来場者に特産品を紹介するなど、市のPRも行っています。

安芸高田市 偉人パネル作成



総会に合わせて、市出身の偉人を紹介するパネルを作成。改めて偉人たちの功績や人生を知るとともに、ふるさとへの誇りを感じる企画になりました。

関東地区総会



年に一度、前年度の事業報告と今年度事業を承認する総会を行っています。総会に合わせて会員同士の交流を図る講演会やミニコンサートなども催しています。

本部

四地区研修会



年に一度、4地区の役員が集まり、それぞれの活動報告や意見交換を行う場を設けています。刺激を受け合いながら各活動の参考にしています。

市内会員 他市町研修事業



市内会員間の交流と研修を目的に、他市町へバスで日帰り研修を行っています。過去には毛利家関連で山口県萩市、防府市などを訪れています。

こんな活動をしています!

本部、広島、関東地区、関西地区で市を元気にする様々な活動に取り組んでいます。その一部をご紹介します。

関西地区

高宮中学校 あきんど体験応援



高宮中学校が修学旅行で行っている「あきんど体験」。大阪の商店街で地元産品を販売する生徒のみなさんを、市出身の先輩として激励します。

総会で神楽上演



設立時から総会の際に、市の神楽団が上演。普段なかなか神楽を観る機会のない関西では、安芸高田神楽を感じる貴重な機会です。

関西地区でのスポーツ応援



サンフレッチェ広島やワクナガレオリックの関西地区での試合を応援。昨年はハンドボールの全国大会があり、市の小中学校が広島県代表として出場。会場で声援を送りました。

5周年 ふるさと創生コンサート



応援の会設立5周年の際には、クリスタルアージュでコンサートを開催。市出身やゆかりのあるアーティストのほか、地元の高校生が出演しました。

スポーツ応援事業



サンフレッチェ広島のスポンサーゲームやワクナガレオリックの試合を観戦し、地元のスポンサーを応援。川村杯小学校駅伝大会でも横断幕を掲げています。

各町のイベントで 応援の会をPR



市内各地で開催されるお祭りなどにブームを出展して、特産品の販売や新規会員の募集をするなど、応援の会のPR活動を行っています。